

令和 7 年度出雲市重点施策の県知事要望について

- 1 日 時 令和 6 年 8 月 9 日 (金) 10:00～10:30
- 2 場 所 島根県庁
- 3 内 容 令和 7 年度の県の予算編成に際し、出雲市政推進上の重点施策に係る予算化等の実現を図るため、県知事への要望を行う。
- 4 要望項目 46 項目 (昨年度要望項目 51 項目)

(1) 最重点要望項目

		該当 ページ
1	島根半島における防災対策の強化について	9
2	路線バス、タクシー事業者に対する支援について	11
3	新たな県のこども計画策定に向けた、人口減少・少子化対策の推進(拡充)について	12
4	県を挙げた観光誘客の強力な推進について	14
5	河川の改修推進について	16

(2) 新規要望項目

		該当 ページ
1	島根半島における防災対策の強化について ※再掲	9
2	新たな県のこども計画策定に向けた、人口減少・少子化対策の推進(拡充)について ※再掲	12
3	県を挙げた観光誘客の強力な推進について ※再掲	14
4	サイクリングを活用した広域観光及び山陰道沿線活性化対策の推進について	61

- 5 要望書(案) 別添のとおり

- 6 個別要望 県土木部長 10:40～11:10 (井上副市長対応)
 県教育長 10:40～11:10 (杉谷教育長対応)

7 令和6年度要望に対する成果概要

(1) 要望による成果があり、令和7年度は要望しない項目（6項目）

1	令和5年7月8日から大雨による災害の早期復旧について【最重点要望】
2	新型コロナウイルス感染症対策について
3	鳥インフルエンザ等の発生に備える体制の強化について
4	クリーンパークいずもの第4期処分場の早期整備について
5	ひきこもり等複合的な課題がある世帯の支援について
6	地域包括ケアを支える機能強化への支援について

(2) 要望による一定の成果があったが、令和7年度も継続要望する項目（34項目）

1	農業農村整備事業の推進について	上段：要望項目、下段：成果概要
予算確保の働きかけと円滑な進捗を要望し、要望した事業が採択された。		
2	国営緊急農地再編整備事業宍道湖西岸地区の推進について	
担い手への指導と予算確保等を要望し、指導助言を実施され、国予算が増額確保できた。		
3	首都圏への物流に係る地域間格差の解消について	
事業者向けセミナーの開催や、荷主事業者等による物流効率化支援事業が拡充された。		
4	物価高騰下における地域経済対策と観光関連産業の人材確保について【最重点要望】	
中小・小規模事業者への支援及び観光・交通産業への人材不足に対する対策を要望し、県は各種支援事業を実施した。		
5	企業誘致と地元就職への支援について	
本市との企業誘致活動の連携等を要望し、情報共有などを図り連携した誘致活動ができた。		
6	IT産業振興の強化について【最重点要望】	
本市との人材、企業誘致の連携強化を要望し、IT企業向け事業開催で連携することができた。		
7	島根原子力発電所に関する防災対策について【最重点要望】	
原発周辺自治体の意見が反映できる新たな法制度整備を国へ働きかけること等について要望し、県から国へ要望が行われた。		
8	河川の改修推進と適切な維持管理について【最重点要望】	
河川改修の推進については、計画的な実施及び新規事業の採択があった。河川の堤防除草等については、一定の配慮がされた。		
9	斐伊川放水路への分水に伴う新内藤川水系の整備促進及び斐伊川神戸川治水事業の促進について【最重点要望】	
本改修が計画的に進捗している。		
10	斐伊川本川の堤防改修及び宍道湖西岸堤防の整備について	
宍道湖西岸堤防に関連する五右衛門川河口部の堤防補強工事が再開された。		
11	砂防、地すべり、農地地すべり、急傾斜地崩壊対策事業の推進等について	
新たに砂防、地すべり、農地地すべりの各1地区が着手された。		

12	海岸線（海浜）の保全・復元及び海岸の適切な維持管理について
	引き続き、外園海岸の養浜を実施された。
13	路線バス、タクシー事業者に対する支援について
	国へバス事業者に対する支援拡充要望が行われた。また、運転手採用経費の補助事業の予算措置を行うとともに、県内市町村参画のもとプロジェクトチームを立ち上げ、取組が開始された。
14	脱炭素社会の実現に向けた取組推進について
	脱炭素社会の実現に向け、県が全県的に取り組む主導的な働きをすることと補助事業の拡充を要望し、一部事業の予算額が拡充された。
15	トキの野生復帰に向けた支援について【最重点要望】
	「トキの放鳥に向けた支援について、具体的な要望内容を固めた段階で、具体的な検討をしたい」との回答があった。
16	島根観光の魅力強化について
	ベトナム航空の定期便就航に向けた取組が開始された。また、令和５年度限りとされていた財政支援が、要望の結果、延長されることとなった。
17	出雲大社門前町の整備について
	勢溜り西側の歩道未整備区間において、歩行者誘導看板や路面表示が設置された。また、堀川においては、重点係留禁止区域が指定された。
18	高規格道路「境港出雲道路」の早期整備について
	出雲・松江両市が会長を務める期成同盟会と県の３団体合同での要望及び両県知事を含む関連７団体による大臣への要望につながり、国からも前向きな回答を得た。
19	出雲縁結び空港の利便性の向上と機能の拡充について
	路線維持・拡充、定時運行厳守、周辺住民の生活環境整備の要望に対し、航空会社及び関係機関への働きかけ、財政支援、国際便就航対応など、それぞれの要望事項に取り組まれている。
20	出雲河下港の整備推進及び利活用促進について
	岸壁整備が新規事業採択された。
21	人口減少・少子化対策のための「しまね子育てトータル支援プラン」の推進（拡充）について【最重点要望】
	子ども医療費助成について、令和７年４月から県制度が中学生まで拡充される予定となった。
22	島根の将来を見据えた定住・永住につながる多文化共生社会の実現について
	中学校卒業後の進路や受入れ先として、一部高校で支援体制が整備されるなど配慮されている。また、県施設では、翻訳機等の導入や文書の多言語化など多言語対応に取り組まれている。
23	在宅における医療的ケア児の支援について
	島根県医療的ケア児支援センター等と連携しながら、医療的ケア児の実態や利用者のニーズの把握、人材育成等の課題に取り組むことが可能な体制ができた。
24	出雲市駅付近連続立体交差事業の第二期区間の事業について
	速やかな方針策定について要望し、県、市、ＪＲの３者で、具体的な協議が再開された。
25	国道９号出雲バイパスの全線４車線整備について
	４車線化が事業化された区間については、計画的に実施されている。
26	山陰自動車道関連周辺道路等の整備推進について
	国道９号の歩道整備については、計画的に実施されている。

27	本市の魅力を発揮する地域の一体化を促進するための広域幹線道路及び地域内幹線道路の整備について
広域幹線道路及び地域内幹線道路（国道・県道）について、計画的に事業が実施されている。	
28	必要な教員の確保について
教員不足への対応のため、緊急校務支援員配置事業（県 10/10）が設けられたが、配置時間数が制約されていたことから、制度の拡充を要望したところ見直しが行われた。	
29	出雲科学館への理科教員の配置について
要望どおり教諭 3 名（加配教員）と長期社会体験研修員 1 名の派遣が引き続き得られている。	
30	不登校児童生徒支援のための施策の充実について
引き続き、小学校の「子どもと親の相談員」が配置されている。また、スクールカウンセラーの配置時間数が増加した。	
31	日本語指導が必要な児童生徒に対する支援の充実について
児童生徒支援（日本語指導）加配教員の増員配置等を要望し、令和 6 年度当初は、前年度比 3 名の増員配置となった。	
32	浜山公園施設の整備・拡充について
陸上競技場の照明設備について、工事費が予算化された。また、野球場の 2 期工事の実施設計等が予算化され、要望実現に向けて動き出した。	
33	宍道湖公園湖遊館（スケートリンク）の施設改修工事に係る財政支援について
令和 4 年度に施設整備のための県補助要綱が制定され、令和 6 年度も引き続き補助対象事業に対する財政支援が見込めることになった。	
34	2030 年島根国民スポーツ大会開催に向けた取組について
準備スケジュール、行動計画等の早期策定等について要望し、準備スケジュールが示された。	

（３）要望に対する十分な成果がなく、継続して要望する項目 （１１項目）

1	陸上自衛隊出雲駐屯地の拡充整備について
2	海岸漂着ごみ及び宍道湖の水草対策について
3	福祉・介護職場の人材確保について
4	地域生活支援事業補助金について
5	シカの被害対策の拡充について
6	神戸川中流部の県管理区間の国直轄管理への変更について
7	グリーンステップＣ谷の利活用について
8	ＩＣＴ機器を活用した教育推進に対する支援について
9	特別支援教育の施策の充実について
10	教職員の退職年齢引き上げに伴う役職定年者（管理職経験者）の活用について
11	信号機の新規設置数の確保及び交通規制標示の迅速な補修について